夕刊
いわき民報

発行所
平市田町 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

拳銃と實弾泥逮捕

西部劇に憧れ盗む

被害者は渡邊警部補 昨夜來徹宵の大捜査

成田犯人

渡辺警部補

二十四日午後七時十分ごろ平市警警邏隊長警部補渡辺一氏（三〇）が大浦村細谷字御厩の自宅で家族と食事中隣室の八疊間をふと見たところ帰宅した時に官服と一緒に置いた実弾六発装顛のコルト式拳銃一丁と予備弾丸十二発入りの帯革ぐるみが盗まれているのを発見、同七時半ごろ平地区署へ急報した、平地区、平市の両署では直ちに全署員を非常召集して被害現場を中心に警備網を張ると共に渡辺警部補宅に使用人として住込んでいた東京都文京区金富町一五生れ成田宏（二〇）が拳銃盗難時刻に行方をくらましているところから有力な容疑者として全国に指名手配、夜を徹して捜査した結果、二十五日午前五時十分ごろに至り大野村駒込から下小川村に抜ける下小川村前原地内県道上を急ぎ足で来る男を張込中の国警県本部機動班小林巡査が職務質問したところポケツトに拳銃を隠していたので犯人と断定緊急逮捕、身柄を平地区署に留置した

成田の自供によれば主人の渡辺警部補が食事中を幸いに隣室にあつた拳銃を弾丸入れと帯革ぐるみ盗み出し裏の雨戸を破つて逃走、同村狐塚地内で空に向つて一発ブツ放し大野村に抜けて同村薬王寺字高五殿薬鈴木幸一さん（四二）方前の県道上に予備弾丸十二発入りの弾丸入れを投げ棄て下小川村に抜けようとしたところを捕つたもので、西部劇に出て来る二丁拳銃の西部男にあこがれ一度心のまゝにブツ放して見たくてたまらず盗んだと云つている

被害者の渡辺警部補談『午後六時半の四倉行きのバスで七時十分ごろ帰宅、直ぐ食事をとつたが食事中に家内から拳銃が紛失しているといわれて驚ろいて探し廻つたが何処にも見当らずまた成田も行方をくらましているのでこれは大変だと思つて電話で直ちに届け出たとんだ不注意なことから大変なことになり何んとも申し訳がない』

ひねくれた犯人成田

成田は三才のとき両親に死別し叔母の成田イツ子さんに引きとられ北海道から仙台、福島など各地を転々と歩き廻り福島で小学校に入学しその後神谷村（当時）に疎開し神谷小学校六年中退し二十四年ころ窃盗で大野の農家に預けられ監視処分にされた、その後平市鍛治町の某飲食店に住み込んだり一の関で一万五千円の窃盗を犯して二十六年一月から十月まで千葉少年院に入れられ家裁平支部に身柄を移送され大浦村の相川忠次郎さん（渡辺警部補の義父）が二十六年十二月十四日に引取り面倒を見ていたものだが本年二月三日に此処も飛び出し久之浜地内の山中にこもり盗みをしていたのを富岡地区署員に捕まつて相川さん方に引き戻されたもので幼少のころから放浪生活のため一寸したことでもひねくれて考えるという性格を持つている

消防施設に重點

内郷町會あす本會議

内郷町予算町会は二十四日午前九時から開会、二十七年度予算（七千九百六十七万七千三百五十三円上水道特別会計予算（二十五万六千四百五円）二十六年度追加更正予算一億二千百五十七万五千八百五円（追加予算九百五万八千百三十三円）など十八件を一括上程、審議の結果何れも各部委員会にそれぐ附託、二十六日本会議を再開採決を行うことになつた、二十七年度予算による主なる事業左の通り

消防自動車購入費二百八万円（一台）ポンプ購入費百十三万一千円（四台）火の見櫓設置請負費六十一万四千円、貯水槽設置請負費（三ケ所）百三十二万円、詰所修理費十七万九千円、貯水池修理費六万五千三百円、御厩地内旧道側溝工事七十万円、道路橋梁維持修繕費百万円、各種町道橋梁災害復旧工事五十万円御厩校々長住宅建築請負費三十七万五千円、一中整地材料費五十万円、宮川改修工事五十万円各校々舎維持修繕費百二十万円動物購入費（乳牛五、和牛一〇緬羊二九、種緬羊一、豚一一同二十六年度追加更正予算の主なる事業は綴校々舎建築請負費千五百万円一中二期工事請負費千百万円、一中一期工事附帯工事費二百九十万円、御厩校増築工事五万円新入生教科書町負担金二十三万四千円、街灯新設費十万円、温泉浴場設備費六万二千円等

地鎮祭行う

平養老園

平養老園の地鎮祭は下荒川龍門寺の建設敷地内で二十四日午後二時から諸橋市長始め土木、民生関係市議、龍門寺檀家総代ら多数出席の上執行した

老婆が急死

二十五日午前八時三十分ごろ好間村下好間字大館九九高萩カツさん（八〇）が自宅裏の畑で変死しているのを通行人が発見、平地区署から三浦刑事部長ら二名が検死の結果脳溢血による急死と判明した

遂に一頭も射止めず

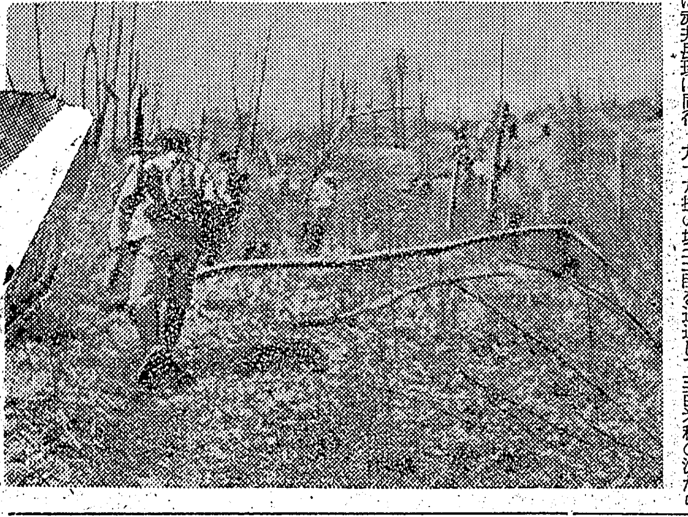
百五十の天狗空しく下山

水石山の猪狩り

二十四日に県猟友会平支部（支部長渡辺登氏）では赤井村を中心とした一帯の山中で県下初めての猪狩りを行なつた、参加した会員百五十名が約九時間にわたるネバリも効を奏さず遂に獲物はなく僅かに四頭の姿を眺めただけで空しく下山した、以下はこの四里四方の山岳を舞台にした一大絵巻に同行した現地ルポである（野中記者、中山写真部員）

二十日午前六時半、絶好の天候に恵まれブローニング、ライフル、二連銃などの猟銃を肩に猟天狗は平駅前からバスで赤井村へ、午前七時半、赤井に着くと四倉、小川郷などの会員が合流、四十名づつを赤井岳、坊主焼山、後沢の三班に編成した三阪沢隊、永戸鈍輪方面の天狗連も南西の方向から水石山に向つて行動を開始した、記者は赤井岳班に同行、九十九折の坂道を登り午前九時五分、赤井岳薬王師を通過して三百米程の沢からがけを登つてきた猪の足跡を初て発見した、山道の疲も一ぺんにぬけ急に活気づいて二名の立見を残して前進、やがて総本部の水石山々頂に到着、赤井岳を足下に遠くは石城七浜の白い波打ち寄せる渚から未だ雪を残つて偉容を示めす安達太良山、吾妻小富士などが見える、山頂は海抜七百廿九米だけに風は強い、山頂目指して四方から狩人は集まつて来た、渡辺支部長を中心に猟生活六十二年の記録を持つ永戸村の佐竹千代太郎さん（八〇）などベテランが兼ねてから下調べしてこの程ようやく完成した猪の寝場九カ所を結んで何時も通る道の書かれた地図を拡げて作戦が練られ、水石山を中心に小川村の松山、赤井村の剣カ峰から境塚山、更に永戸鈍輪村の狐穴山まで三カ村、四里四方にまたがる舞台に布陣、追込みが開始された、猪の棲息地帯と思われる雑木林、沢丘陵などアリの這い出るスキもない追込みだが、猪の出現がない狩人達にもあせりの色が見えて来た

このとき水石山西側から銃声二発が聞えた、午後一時五十分、待ちに待つた猪が然も二頭連れで現われたのを小川村の草野清さんが発見、追い打ちを掛けたが素早やく逃げられてしまつた、二十貫程度の大猪だつたという話しで緊張して直ちに北東方面に逃げた足跡を追つたが遂に見失なつた、暫らくして今度は別の二頭連れが東南側に現われたが追い打ちする間もなく逃げ去つてしまつた、重ね々々の失敗に全員地団太ふんで口惜しがる、猪は巧みに網の目をくゞり抜けて永戸街道から西白河方面に逃げ抜けたらしく姿を見せず遂に午後五時、何ら収穫も無く切歯やく腕しながらもあきらめて夕暮れの山道をトボトボと下山した（写真は猪狩り）



天気予報

二十五日

【今晩】北よりの風時々やゝ強くよい天気

【明日】北西の風大体よい天気夕刻近く高曇りとなる、海上は今晩北よりの風やゝ強くまだ波は高い方明日明後日は穏か

[illegible]司
みよし
平市田町五三
電話六九一番

眼鏡専門 各眼科医指定
玉屋
平市二丁目 電910

実[illegible]誇る…洋裁 服飾 手芸
☆☆生徒募集☆☆
☆本科（一カ年昼間）研究科（一カ年同）随意科（六カ月夜間）☆入学資格中卒以上☆願書締切三月末日
平市材木町
さゑ服装研究所
永山さゑ子

昔なつかしい味と風味の
江ノ島料理を
始めました ゼヒ一度御賞味下さい
割烹 仕出し
菊よし
平市鍛治町 電一〇七九

御調髪と
コールドウエーブ
直龍軒理容所
吉田輝子
平本局横丁角
TEL 一三八〇番

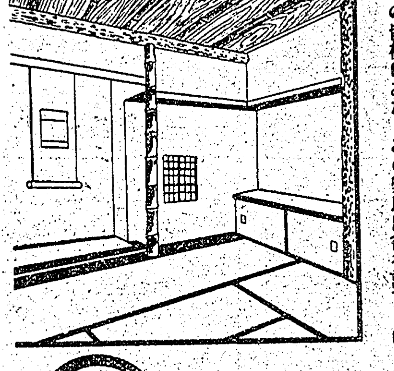
綿とふとん
スズキ製綿店
平市新川町 電話四二二番
工場 平市正月町四二八二

味の老舗
平名物
ほまんじゅう
平一丁目
電三四四

きの子へ
味のよくきく
キノエネ醤油
千葉県 野田市

御進學に… 卒業記念に…
新しく正しい精工舎の時計を…
（御名入も申受けます）精工舎製品特約店
菊地時計店
植田町本町 電話三三三番

お樂しみ週間 傑作名畫短期公開
26―27日 痛快無比！目もさめる大冒険海洋活劇！
名作（カサブランカ）のスタツ・フキヤスト！
渡洋爆撃隊
ハンフリイ・ボガード
28―29日 昔の女に脅迫される結婚前の秘密！
ロバート・ライアン
十三号桟橋
30―31日 悲壮！Uボートにいどむ輸送船隊の血みどろの記録！
ハンフリイ・ボガード
北大西洋
聚樂館


御新築・御改築の節は
當地の皆様におなじみの弊店に御相談下さい
長
唐木 天井 床柱 床板 面皮柱 銘木 網代 寄竹 名栗 ベニヤ
東京木場の老舗・創業明治四十三年
株式会社 西林銘木店
東京都江東区深川木場 電停前
電話・深川(74)2198・2717

特選
雛人形
陳列中
家具の店
あるが
平 銀座 電223

ホケツトものは
ホクース
長橋町の電車通り
吉村

勞災保險指定病院
外科 整形外科 胃腸科 内科 性病科 婦人科 歯科 レントゲン科
平市南町二三（駅より大通り真直二丁）電一〇七
【入院随意】【往診随時】
医療法人 松村病院
院長 松村亨
部長 佐藤正雄 太田耕作 松村政次 顧問 小林喜久雄

日刊 1カ月金80円（週1回四頁建）
（除月曜）定価一部（二頁）3円（四頁）4円（第三種郵便物認可）
いわき民報
夕刊 昭和27年3月26日（水曜日）第1791号

入賞者の表彰行う
石城清酒品評會開く

石城酒造KK主催、第二回清酒品評会は二十四日午前九時から石城酒造KK事務所に開き審査の結果左の通り、出品二百五十四点のうち優等賞八十六点、特選賞百五点入選賞二十四点と決まり二十五日午前十一時から市公会堂本館に審査報告、成績発表や一般のきゝ酒会を開き午後一時から入賞者及び従業員永年勤続者等の表彰を行い盛況裡に閉会した

會津酒に匹敵
小川鑑定官語る

同品評会の審査員は仙台国税局小川鑑定官室長奥田技官、県工業試験場長島技師、日本酒造販売KK田中業務部長ほか一名、東京酒問屋KK重役高原照之氏の六名で小川鑑定官室長は審査結果に就き次の如く語った

炭鉱酒といわれて来た石城の酒は一昨年頃から品質が良くなって来ている、今年は特に吟醸酒に力を入れて来ているがその出来ばえは大したもの『酔の郷』は全国品評会に出品してもヒケをとらないだろう、東北六県で十位以内に入る品質のものだ、『白馬の雪』もそれに接近し全体としてみた場合、従来は東北地方では宮城、秋田、福島の順だったものだが最近は順序が逆で特に県内でも平の酒は会津酒に匹敵して来ている、県全体としても品質は向上して来ているが秋の品評会には平方部の酒が相当優位を占めるだろう

（写真はきゝ酒会風景）

入賞銘酒

入賞は次の通り、出品二百五十四点中入賞者は二百十五点（数字は順位）

◇優等賞 酔の郷2白馬の雪 福鶴3竹仙4福鶴〃白馬の雪5〃6小錦 白馬の雪〃7小錦 白馬の雪〃8福鶴9白馬の雪〃小錦 竹仙〃白馬の雪〃竹仙〃福鶴10白馬の雪11福鶴 竹仙 福鶴 蜂龍 白馬の雪12〃清盛 白馬の雪 清盛 松の友13酔の郷 福美 清盛 小錦 白馬の雪14磐城桜 福美 小錦 天宅 蜂龍 福美 鶴仙 松の友15白馬の雪 蜂龍 松の友 鶴仙16磐城桜 盛鯛 白馬の雪 清盛 福美17〃たいら正宗 近盛 稲万歳 天宅17竹仙18鶴仙 白馬の雪 福美 磐城桜 白馬の雪19清盛 稲万歳 鶴仙 清盛20福鶴 福美 清盛 天宅21磐城桜 清盛 松の友22盛鯛 酔の郷23清世界 盛鯛24正駒 鶴仙25酔の郷

◇特選賞 1御代の鶴2伊勢盛3清福4花井の誉5長生6養老7四時川

永年勤續者

酒造従業員永年勤続者（杜氏並従業員）は次の通り（十三名）カッコ内勤続年数

▼杜氏 清水屋、本間長松（三〇）古川酒造場、渡辺寿雄（一五）大平酒造場、田中徳蔵（五）馬目酒造場、山本七太郎（五）

▼麹師 鷺酒造場、遠藤源太郎（一〇）松吉屋、小林弥助（一〇）

▼頭 馬目酒造場、西脇源蔵（五）大平酒造場佐藤長太郎（五）

▼二番 清水屋、大内弘一（一〇）

▼入力 鷺酒造場、高木太（五）馬目〃岡栄一（五）〃丸山辰男（五）丸玉酒造場、渡辺藤吉（五）

△△△△△△

悲喜交々の情景
けさ高校入學發表

去る二十二日県下一齊に行われた県下高校入学試験の合格者が二十五日朝十時発表された、此の日吾が子、吾が弟妹、手しほにかけた教え児などの合否を気づかう父兄教師らの群れが早朝から各高校や本社の掲示板前に詰めかけて発表された合格者一覧表の前に、抱きつき飛びつき小躍りする合格組、母の背中に顔をうずめてそっと悲嘆の涙を拭う不合格組等泣き笑いする悲喜交々の情景を描き出した

容共派公判
二日目開く

平事件容共統一派併合第三回公判二日目は二十五日午前十時十五分から鈴木磐夫ら三十八被告が出廷して地裁平支部に山田裁判長係りで開かれ前日に引続いて竹沢、鈴木特別弁護人らから『デッチ上げ起訴状によってぼう大な証人調べが行われるとはとんでもない、また死亡被告の供述調書まで証拠に申請することは不当だ』と証拠調べ却下の意見を陳述し、次いで被告の意見陳述が行われ正午一たん休廷、午後一時再開

輸送に功績
廿七日表彰

国鉄北関東営業事務所では二十七日次の運送業者に対し昨年十月、十二月までの間実施した貨物輸送能率化運動に努力した功績を賞え表彰する

磐城通運会社、常磐炭鉱、古河炭鉱、品川白煉瓦会社、小名浜運送会社、呉羽化学工場

救癩募金完遂

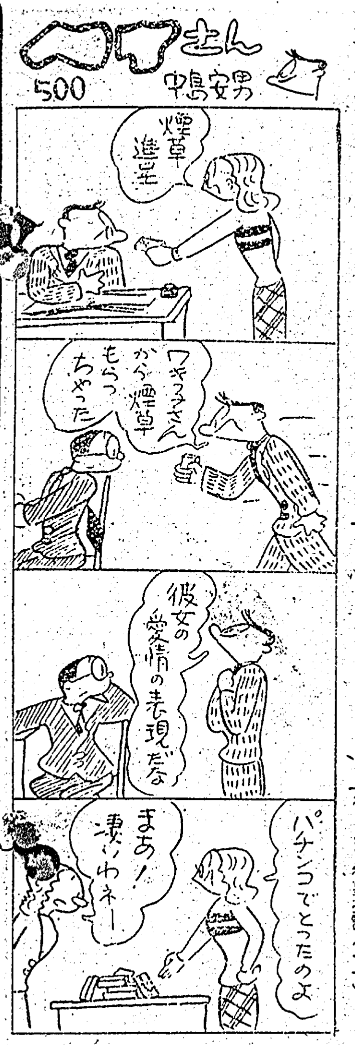
平市の救癩募金は二十二日、目標十一万円に対し十二万二千円と超過完遂した

ラジオ JOCP JOHQ ローカル平放送（26日）

前七・二五 ラジオ商工だより『お客の云い分』一般から募集
後五・三〇 子供の時間『ラジオ童話』福島放送劇研究会
後六・三〇 希望探訪（一二）

番犬代用の
ガチョウ種卵
分譲中
優秀チャボ各種
橋本小鳥店
平市公会堂前

学服はかがや


ヘマさん
500
中島安男
煙草進呈
から煙草もらっちゃった
彼女の愛情の表現だな
パチンコでとったのよ
まあ！凄いわネー

祝 第二回清酒品評會 3月25日
主催 石城酒造株式會社

銘酒 松の友 草野村 豊田酒造場 電13
銘酒 白馬の雪（ハクバノユキ） 平市 松吉屋酒造場 電825
酒界王 鶴仙（カクセン） 平市 松吉屋酒造場 電2[illegible]0
清酒 たいら正宗 平市 丸玉酒造場 電453
飛切清酒 天宅（サカエテンタク） 平市 山崎酒造場 電312

磐城櫻 小名浜町 長瀬酒造場 電198
天下一 清世界（セイセカイ） 小名浜町 清水屋酒造場 電6
優秀清酒 太平 磐崎村 大平酒造場 電53
清酒 近盛 内郷町 馬目酒造場 電3
声誉布天涯 福美 内郷町 四家酒造場 電4

清酒 清福 植田町 鷺酒造場 電3
芳香発四海 福鶴（ふくつる） 高久村 本馬酒造場 電5
名声布四海 清盛（きよさかり） 高久村 矢吹酒造場 電9
伊勢盛（イセザカリ） 江名町 近藤酒造場 電28
鶴声震天涯 御代の鶴 鹿島村 佐原酒造場 電5

名声布四海 正駒 永戸村 會田酒造場 電5
千金不惜 壱樽酒 花井の誉 勿来町 大平酒造場 電57
名声冠天下 竹仙 三阪村 大竹酒造場 電8
優良清酒 酔の郷（よいのさと） 勿来町 赤津酒造場 電3
優等清酒 稲万歳 植田町 古川酒造場 電16

四時川 川部村 小野酒造場 電152
養老 小名浜町 草野酒造場 電62
小錦 高久村 鈴喜酒造場 電[illegible]甲
名声冠天下 蜂龍 上遠野村 櫛田酒造場
名声布四海 長生 小名浜町 磐崎屋酒造場 電7